

## 平成29年度 懐風館高等学校第3回学校協議会議事録

日 時 平成30年2月22日 15:30～17:00 於：校長室

出席者 協議委員：大関・山田・南・黒川・林垣

事務局員：校長・教頭・松田・大辺・河崎・菖蒲・西原・岡本・本村・永田

議 長 大関

内容

1. 会長挨拶
2. 校長挨拶
3. 議案

### ◇報告

#### ①平成29年度学校経営評価および平成30年度学校経営計画について

- ・生徒の学校教育自己診断では、3年生の肯定的評価が高い。受験者が全員入学した学年で、本校に入学することを強く希望していた生徒も多い。
- ・専門コースの特色ある授業である「サービスマーケティング」では3学期はグループでの調べ学習で、自分やグループで考えた内容を発表する機会を多くもつようにした。

#### ②学校教育自己診断について

- ・教育相談や人権教育に関する項目の肯定的評価があがった。

#### ③生徒指導方針について

- ・遅刻指導等全般的な説明

### ◇委員からの質問や提言

- ・部活動の参加率に経年の変化はあるか？（変化はない）大学などでは参加率が低下しているところもある。若い世代の意識が変化しているのではないか。
- ・生徒のアンケートの結果では、家庭学習の時間が少ない。もっと家庭学習をさせてほしい。
- ・文字に接することが大切。せめて本を読ませてほしい。スマホからの情報収集では脳は動かない。
- ・コミュニケーション能力をつくるのはその人の持っている「素材」、若い時にたくさんインプットし「素材」を蓄えておかないと、他者とのコミュニケーションは出来ない。今のインプットが大切。
- ・遅刻カードの発行は、遅刻指導として有効。
- ・生徒指導で大切なことは、すべての教員であかんことはあかんと言い続けること。すぐに理解できない生徒もいる。

4. 閉会挨拶（校長）